

☆2026年度を迎えて

町会員の皆様、桜満開とともに2026年度が始まりました。

天沼二丁目三よし会として、昨年度も皆様より活発なご意見をいただいた年次総会に始まり、大いに盛り上がった熊野神社の例大祭や地域のお祭り「あまぬまみんなのフェスタ」、また地域の防災活動としてスタンドパイプ訓練や震災救援所立上げ訓練を実施し、多くの皆様の参加を頂きました。加えて地域の子どもたちを支える少年野球大会、天沼児童館でのもちつき大会にも参加、また地域にとってのデジタル化を考える講演会を実施するなど、それらの活発な活動を通して「明るい、仲良い、暮らしよい」町会の維持・促進ができたものと思っております。

今期におきましても、従来の活動を更に充実・拡大していくことはもちろんのこと、町会としての新たな試みにもチャレンジする旨、役員・委員にて申し合わせているところでございます。具体的な町会における諸活動に関しましては、間もなく開催されます年次総会や本会報、また掲示板、回覧や町会のホームページ等にてお知らせ致しますので、その都度内容をご確認いただければ幸いに存じます。

是非、今期の町会活動にご理解を頂き、皆様方のご協力をいただけます様、よろしくお願い申し上げます。

なお、上に紹介しました2026年度総会を以下の通り開催しますので、皆様のご参加をお待ちしております。本年度もよろしくお願いいたします。

◎2026年度 総会・組長会を開催します。

4月26日(日)13時～15時(予定) ウェルファーム杉並、4階会場にて

- ・総会における議案(予定):2025年度活動報告、会計報告、
2026年度活動方針、予算案、役員紹介、等
 - ・組長会:お役目紹介、活動紹介、質疑応答、新旧組長引継ぎ、他
- ☆当日は懇親を兼ねた座談会も企画しています。町会の役員との楽しい会話であなたの住んでいる街について、もう少し知ってみませんか。

◎組長になれる会員の皆様へ

組長としてご協力いただけます会員の皆様、どうかよろしくお願いいたします。引継ぎ業務は個々で行っていただくか、または上記の総会・組長会にて引継ぎいただくことでも結構です。

★町会ではいつも一緒に活動してくださる方を募集しております。自薦・他薦を問いません。ご興味のある方は、組長さん、または町会の役員までお知らせください。

☆ホームページ閲覧サイト にて情報を掲載しています。

すぎなみ地域コム内 天沼二丁目三よし会「個別サイト」

<https://member.sugi-chiiki.com/c/amanuma2chomemiyoshikai/>



子育てネットワークニュース



第3回たのしさバクハツ！天沼まつりを開催しました

今年もたくさんの団体、地域の方々のご協力により、10月13日（月）に「第3回たのしさバクハツ！天沼まつり」を天沼小学校で開催することができました。子ども達はゲーム屋さん役、お客さん役でおまつりを楽しんでいました。ステージは、天沼児童館のかっこかわいいダンス、天沼中学校吹奏楽部の明るくハッピーになる演奏、上荻児童館の元気いっぱいのチアダンスで盛り上げてくれました。また会場内では中学生のボランティアメンバーがバルーンアートで子ども達と触れ合ってくれました。

総勢507名の方々にご来場いただき、皆さんからは「楽しかった」「おもしろかった」など、嬉しい声もたくさんいただきました。来年もわくわくするようなおまつりを企画・開催したいと思います。ご協力誠にありがとうございました。

各団体の感想



♥天沼小学校

今年度も本校アリーナで「たのしさバクハツ天沼まつり」が開催され、311名もの参加があったと伺いました。当日はたくさんの本校の子供たちがお世話になり、ありがとうございました。本お祭り実行委員会の皆様、出店いただいた天沼中学校や地域の関係団体の方々にご礼申し上げます。このお祭りの名称は、実行委員会形式でスタートする際に子どもたちが考えたものです。その思いを汲んだお祭りになったことを大変うれしく思います。

◆天沼小学校PTA

地域の皆さんをはじめ、中学生や学校関係者、子どもたちや未就学児など、多世代が集い、にぎやかで温かい雰囲気のおまつりとなりました。

ブースやステージには活気があふれ、子どもたちが自ら工夫して参加する姿が印象的でした。

準備から当日の運営まで、多くの方々のご尽力に感謝申し上げます。PTAとしても、この温かくなつなかりを大切にしていきたいと思います。



♥天沼青少年育成委員会



例年通り受付を担当しました。昨年までの反省をもとに出入口、入場券の工夫などをしていただき今年もスムーズでした。連休の最終日が影響したのか来場者が若干少なめだったようですが、参加した子どもたちは楽しんでいただけたのではないのでしょうか。また、空き時間に私たちもゲームを体験し童心にかえりました。

ステージの部も素敵でしたし、中学生のバルーンアートには長蛇の列ができていましたね。子どもたちのゲーム屋さんも楽しく、また地域の方々の各ブースも盛況で景品が足りなくなったお店もあったようです。今後はさらに子どもたちが中心になり保護者、地域の人々が共に楽しみ、顔見知りになれる機会としてのおまつりになればよいと思います。

♣天沼中学校

天沼中学校は本年度吹奏楽部に加え、学校ボランティア部がおまつりに参加させていただきました。吹奏楽部は2曲を披露し、ご来場の皆さんに楽しんでいただき、演奏後の部員たちの笑顔に充実感を感じ取れました。ボランティア部はコーナーを運営しましたが、初めての経験で、子どもたちにどう声をかけたらよいか、バルーンアートを体験してもらうためにどのように進めたらよいか学ばせてもらう良い機会となりました。



◆天沼中学校区地域教育推進協議会

元気でにぎやかな小学生だけではなく、まだヨチヨチ歩きの小さなお子様方も、ゆったりと十分に楽しんでおられたように思います。なごやかな、パランスがとれた企画だったように思います。来年も楽しみにしています。



◆天沼小学校震災救援所運営連絡会

「防災クイズ」の担当でした。低学年だけでなく幼児も多く来て、用意した1～3年生の90枚のプリントはすべてなくなりました。一方高学年は天中の生徒の参加もありましたが、50枚ほどしか出ず、参加者の人数に反映されたのかもしれませんが。相変わらず、大人でも119番（家事・ケガ・病気）への認知度が低く、驚かされます。防災クイズを通して、家族で話し合うきっかけになればと思います。



♥いふいと・すぎなみ

第3回たのしさバクハツ天沼まつり、実行関係者の皆様大変お疲れ様でした。ホールの中は熱気にあふれ、お店には行列ができ今年も大盛況でしたね。小学生の親子連れ、幼児を連れてご家族が楽しんでいる様子を見るにつけこのような催しが続くことを願います。



◆天沼保育園・上荻保育園

盛大に開催された「たのしさバクハツ！天沼まつり」。お店の準備も含め、子ども達が頑張ってきたのだらうなと感じました。当日はお客さんに対応する子達もとても丁寧で生き生きしていました。昔も今も、おまつりという催しは、子ども達にとって素敵な思い出や、楽しみになっていくのだなと感じます。人との触れ合い、関わりが薄くなっている現代に大事な地域行事だと思います。これからも地域が連携しあい進めていければと思います。



◆天沼地区民生委員児童委員協議会

主任児童委員

天沼地区民生児童委員協議会は、久しぶりに車いすブースで参加しました。出口に近い場所で、初めのうちは低調でしたが、体験すると、介助してもらうタイプ・自分で操作するタイプ両方をやってみたくは何回か乗る子もいて。最終的に延べ人数104人（実数70人）に体験してもらえました。小さい子から大人まで「楽しかった」「まっすぐ進むのも難しかった」「思ったより力が必要だった」など様々な感想がありました。



上荻

◆天沼児童館

児童館では、ゲーム屋さんをするスペースの中で意欲的に準備や練習を行って徐々に集中力が上がっていくなど、出演者も力を合わせて、予定された時間以外の子もたちもゲーム屋さん用の衣装を着ました。本番では、みんな懸命に演技が見られ、このような場の大切さを再確認し、素敵なまつりになりましたこと、

◆杉並区立重症心身障害児通所施設わかば

今年も、地域の方々と協力して子どもの為の天沼まつりに関わる貴重な機会をいただき、誠にありがとうございました。気候の不安もありましたが、クジ引きを楽しむ子ども達の姿を見てこちらも笑顔になり、素敵な時間を過ごせました。準備から当日の運営まで多くの方々にご協力いただき、安全かつ円滑に進めることができましたことを、心より感謝しております。次回開催もとても楽しみにしています。



◆あまめまおやじの会

あまめまおやじの会は、2年続けて「あまポン」を行いました。去年よりパワーアップした「あまポン」をできたと思っています。チャレンジしてくれた皆さん、ありがとうございました。おやじの会はこれからもパワーアップしていきます。またどこかで会いましょう。



◆荻窪保健センター

子どもも大人も楽しめる素敵なおまつりだったかと思います。荻窪保健センターでは事故予防に関するパネル展示をさせていただきました。パネルをご覧になった方にとって、事故予防のために環境を整えようとするひとつのきっかけになればいいと思います。今後も地域の皆様と交流を深めていけたらと思いますので、引き続きよろしく願いいたします。



◆ステージ発表

天沼児童館
アドベンチャー
ダンスチーム



天沼中学校 吹奏楽部
ハピネス
オジャ嬢女どれみ



児童館 キアダンス



◆児童館・上荻児童館

スタッフとステージ発表の出演者それぞれが、限られました。ゲーム屋さん、準備を続けていくに従って意欲が高まっていく様子が見られました。ステージ習以外の自主練にも励んでいました。さらに、それ景品作りなどを通して、まつりに関わる子がたくさ役割をこなしつつも、まつり自体を大いに楽しむ姿認識できました。地域の皆様のご参加・ご協力により心より感謝申し上げます。



◆子ども・子育てプラザ天沼

今年も子ども子育てプラザを紹介するパネルを展示させていただきました。地域の皆様が顔を合わせて交流できるおまつりを地域の拠点である学校で行えることは震災などのいざというときに備える意味でもとても良い機会だと思います。子ども・子育てプラザ天沼も子どもたちの成長と子育てを応援する施設として地域の皆様と交流を深めていきたいと思っています。ありがとうございました。

◆天沼学童クラブ父母会

天沼学童クラブ父母会はペットボトルのキャップで作った「ストーン」をレーンの上のゴール中央をめがけて滑らせる「おやつカーリング」を出店。勢いあまってコースを外れる「ストーン」もありましたが、ゴール中央に止まると歓声が上がりました。食物アレルギーのある方も楽しめるよう、今年は玩具を景品にしました。小型ルービックキューブが特に人気でした。父母会は会場外の交通整理も担当し、スムーズに運営できました。

～スタッフ・来場者の感想～

第1回目から毎年家族で参加しております。大人も子ども共に協力して、お店運営やお客さんとしてもおまつりを楽しみ、地域の団結力を感じました。手作りの看板や景品、各ブースの催し物などそれぞれの工夫が施されていて、とても楽しかったです。幼児から小学生、中学生、大人も楽しめるイベントで最初から最後まで良い思い出となりました。ありがとうございました。

色んなお店にいけてよかった。おさかなを連れた人が笑顔になってくれてうれしい

チアダンスをたのしく踊れてよかった！

お客さんがいっぱいいてうれしかった！

いつも通りあたたかい雰囲気のおまつりでした。

車椅子体験や読み聞かせなど、ただ楽しいだけでなく地域の取り組みを知るよい機会になりました。子ども達にとってはお店屋さんがとても楽しかったようなのですが、幼児を連れて一緒に回するには時間が足りなかったため、出来ればもう少し(15～30分)長いと嬉しいです。



地域の方々や中学生、学校関係者や未就学児など、多世代が自然に交流できる貴重な機会となりました。子どもたちが地域の一員として自ら工夫し、楽しみ、参加する姿が印象的でした。

大変な準備をし実施できたと思います。子どもたちは楽しそうに参加し、親子の笑顔が印象的でした。ゲームもいろいろとありお子さんたちも楽しそうでした。ゲームには必ず景品があり、それが手作りのものなので関心しました。色々なゲームがあり、とてもみなさん楽しそうでこちらも楽しくなりました。

前にできなかったことができたことがうれしかった

たくさん遊べたし、とてもたくさんのお店があったことが嬉しかった

多くの人とコミュニケーションをとれたり、景品を受け取って喜んでくれた顔をみれたことが嬉しかったです。

子どもが頑張っていてよかったです。三連休にかぶせると参加者が減ってしまっって残念かも？と感じました。

アンケートの回答にご協力いただきました皆様、ありがとうございました。次年度のおまつりがよりよくなるようにつなげていきたいと思っております

○天沼小学校地域子育てネットワークニュースまつり報告号発行○

発行日：令和8年1月 発行元：天沼小学校地域子育てネットワーク連絡会

[構成団体]

天沼青少年育成委員会、天沼小学校、天沼小学校PTA、天沼中学校、天沼小学校震災救援所運営連絡会、天沼地区民生委員児童委員協議会主任児童委員、天沼中学校区地域教育推進協議会、りぷりんと・すぎなみ、杉並区立重症心身障害児通所施設わかば、天沼学童クラブ父母会、あまぬまおやじの会、荻窪保健センター、上荻保育園、天沼保育園、子ども・子育てプラザ天沼、天沼児童館、上荻児童館(事務局)

【問い合わせ先】上荻児童館 TEL03-3392-2356